

データヘルスで 家族みんなの「健やかさ」を 応援します

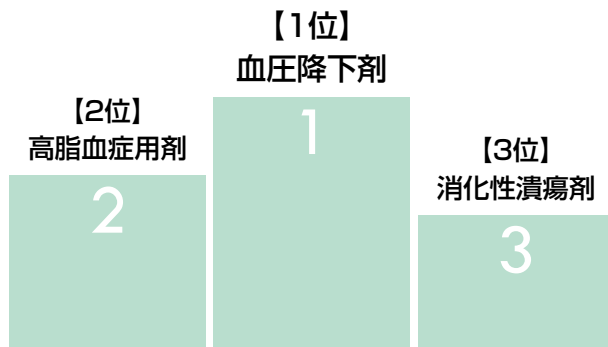


「データヘルス計画」は、＜医療＞＜保健＞＜介護＞などの各種データをもとに加入者の健康対策を効果的に実施し「健康寿命の延伸」と「医療費の適正化」を図るための計画です。

ジェネリック(後発)医薬品で医療費を節約!

ジェネリック(後発)医薬品は、先発医薬品と同じ有効成分を配合しながら価格は3~7割安くなります。

データでみる「医療費」節約順位



平成26年10月~平成27年3月の期間に高浜市国民健康保険加入者のうち「ジェネリック医薬品」に切り替えた方の「1か月当たりの医療費の節約(削減)順位」を見てみると、1位は血圧降下剤、2位は高脂血症用剤、3位消化性潰瘍剤となっています。この間で、軽減された累計額は、約57,000円でした。

かかりつけ医と十分に相談して、自分にあった治療を続けましょう。

出典：国民健康保険団体連合会ジェネリック効果分析

国民健康保険加入者を対象とした「健康応援ヘルスアップ事業」を開始します!

対象の方には、11月ごろから個人通知や電話連絡をします。

電話連絡の際には「ちょっと気になる体調・生活習慣」などの健康相談もあわせて実施します。

市の状況

特定健診未受診者対策 「人生半世紀点検」健診勧奨事業

生活習慣病の増加がみられるのは、50歳以降ですが、高浜市では働き盛り世代(40代~50代)の特定健診受診率が少なく、自覚症状を感じ受診したときには重症化している方がいます。

そこで

内容

50歳の加入者に対し、人生50年(半世紀)の節目にご自身の健康と、生活習慣を確認する機会として、健康診査受診について案内をし、健診の受診を促します。

<対象>
今年度50歳到達の国民健康保険加入者

(注)検査結果の基準は厚生労働省の「受診勧奨判定値」に準じますが、既に治療を開始している方は除きます。

生活習慣病重症化予防応援対策 「イエローカードのうちに防ごう重症病」事業

特定健康診査の結果、受診(医師による経過観察や治療)が必要な判定にも関わらず、「毎年の事だからよいだろう」「つい受診は後回し」「うっかり未受診」などの理由により、その後受診していないイエローカードの方がいます。

そこで

健診結果により受診が必要とされた方が、確実に医療(医師による経過観察や治療等)を受診することにより、健診結果の放置による病気の重症化を予防します。また、一次健診機関の医師とも連携し、受診支援・生活習慣改善支援を行います。

<対象>
平成26年度特定健診受診者のうち受診が必要となる検査結果の方^(注)

問合せ先 国市民窓口グループ ☎52-1111 (内線279)